

外部評価候補事業一覧

担当部	課名	決定	人数	NO.	事業名称	H25事業費 (千円)						選定理由
							うち一般財源	和田	船越	出雲	竹井	
企画部	企画政策室			3	企画調整経費	3,914	3,884			○		議会対応に係るコストを考えたいと思ったため
総務部	職員課			10	人事・給与システム経費	2,912	2,912			○		新システム導入に鑑み、その妥当性と効率性を見たい。特にその他のコンピュータシステム(例えば番号20,21,22,23や119,126)との関係性を考慮し、無駄がないかどうか考えたい。
				11	職員研修経費	6,841	6,841				○	今後の方向性をAとする根拠、研修成果の確認方法等について
	防災課			14	消防団活動経費	66,234	58,883	○				消防団と行政課題との関係
	情報推進課		2	24	地域情報化経費	25,286	23,108			○	○	今後の展開を聞きたい為(出雲) いまや、ホームページは市民にとって、市行政について知る手段としては欠かすことができない。その現状と問題点、また、予算編成の適否および費用対効果について検討したい。(竹井)
市民部	生活コミュニティ課			32	自治会等補助事業費	16,751	15,451				○	NO.33コミュニティ推進事業との関連、重複事業の統合の可否について
				33	コミュニティ推進事業費	4,128	4,128			○		個人的に関心がある分野のため
				34	葬祭事業費	92,364	91,947			○		市民葬祭利用率が低い点と立川聖苑の管理運営の妥当性について疑問を持った。民間に任せられるものは民間に託してもいいのではないかと？
				35	消費生活相談事業費	5,067	4,219				○	振り込み詐欺に代表されるように、消費者をめぐる問題は増加の傾向にある。このような時代にあって消費生活相談事業は大変重要な役割を担っていると思われるが、その相談事業の現状と問題点、また、予算編成の適否および費用対効果について検討したい。
	産業活性化室			39	商工団体補助等事業費	22,500	22,500	○				商工団体への事業補助内容の適否
保健福祉部	生活福祉課		2	43	民生委員・児童委員等経費	21,157	12,275	○			○	委員への依頼業務増大と現状の妥当性(和田) 地域住民の生活を守るために委嘱されている民生・児童委員の活動を支える事務事業は大変重要と思われるが、その現状と問題点、また、予算編成の適否および費用対効果について検討したい。(竹井)
				44	社会福祉協議会経費	87,865	78,234				○	年度ごとの事業費変動の主たる要因、人件費補助について
	障害福祉課		2	55	障害者就労支援事業	16,780	8,390			○	○	必要性はわかるが、コスト削減を行ったとあるのに、予算上はその効果が全く表れていない(すなわち予算金額が変わっていない)点が気になった。(船越) 必要性和コストの兼ね合いや成果を考えたいため(出雲)
	介護福祉課			72	高齢者紙おむつ購入費助成事業費	24,252	24,252				○	介護保険に関わる上乘せ・横出しサービスの要否について
子ども家庭部	子育て支援課			82	給食管理経費	25,607	21,638			○		厨房施設の老朽化が指摘されているが、番号146の学校給食施設・共同調理場の建て替えと併せて効率的で未来志向的な利用方法が考えられないだろうかと思ったため。
	子ども育成課		3	85	学童クラブ管理運営費	247,434	125,397	○		○	○	今後の方向性をAとする根拠、運営民営化の可否について(村上) 増加する運営費についての検討(和田) 運営状況や拡大の方向性について聞きたい為(出雲)
				87	子ども家庭在宅サービス事業費	5,287	5,160				○	何らかの事情で一時的に児童を預けなければならない保護者のニーズに応じるべく設けられたこのサービスは、児童福祉の向上にとって重要な事業と考えられるが、利用者数は減少しているという。その利用要件はどのようなものか、実際面での需要と供給のバランスはとれているのか、実施方法の現状と問題点、改善の余地の有無、そして、予算編成の適否および費用対効果について検討したい。

担当部	課名	決定	人数	NO.	事業名称	H25事業費 (千円)		和田	船越	出雲	竹井	村上	選定理由	
							うち一般財源							
環境部	環境課			93	地球温暖化対策事業費	6,294	5,779					○	制度見直しの必要性を認めながら、今後の方向性をEとした根拠について	
				95	水路等維持管理経費	3,541	3,291					○	年々農業用地が減少している昨今であるが、農業用水路は農業用水としてのみでなく、環境・防災での利点もあり、今後も適正管理が必要と考えられるが、その管理における現状と問題点、また、予算編成の適否および費用対効果について検討したい。(98 農業用水維持管理事業と併せて考えたい。)	
				97	害虫駆除対策事業費	1,141	1,141				○			駆除件数が減っているにもかかわらず、予算が増額されている点ともっと効率的な運営ができないかどうかという点が疑問として持った。
				99	公共施設等緑化事業費	4,323	4,321					○		協働の実態を知りたい為
	ごみ対策課			101	ごみ減量啓発事業費	2,891	2,391	○						減量に向けての啓発事業の適否
都市整備部	管理課			108	道路維持管理経費	58,417	0					○	平成25年度決算に対し平成26年度予算が増額されている点が引っ掛かった。効率的な運営ができるのではないかな？	
			3	109	公園維持管理経費	73,286	73,286	○				○	○	今後の方向性を○としての運営民営化等への具体策について(村上) 公園管理の縮小意見についての検討(和田) 公園は、市民の憩いの場としてのみでなく、環境・防災の視点からも欠かせないものと考えられるが、その管理のありかたにおける現状と問題点、改善案の内容、また、予算編成の適否および費用対効果について知りたい。(竹井)
学校教育部	庶務課			126	コンピューター教育事業費	3,817	3,817	○					候補外事業NO.259との関係を含めコンピューター教育事業とは	
				127	課外活動振興事業費	8,495	8,495						○	スポーツ以外の活動支援状況、公・私立学校への配分状況、NO.139との事業統合の可否について
	指導課			129	特別支援教育事業費	11,523	9,686					○	特別支援学級に在籍している児童・生徒への学習指導の向上および安全確保のために担任教師を補佐する介助員や、通級指導学級の指導員を配置する事業ということであるが、現状と問題点、特に、児童・生徒のニーズが満たされているのか、改善の余地の有無、そして、予算編成の適否および費用対効果について検討したい。	
				131	教育相談事業費	16,586	16,537					○		今後成果等が期待される事業だと思った為
学校給食課			146	学校給食施設(調理場)維持管理経費	15,963	15,336					○	共同調理場の建て替えに関連する問題について、番号82との関連性から選択した。また食材調達経費がどうなっているか不明なため、効率的運営がなされているか判断できないという問題提起からも選択してみた。		
生涯学習部	社会教育課		2	155	市立会館管理運営費	112,543	112,543	○				○	運営民営化の推進、NO.164・165・166・167・168との関連・重複事業の統合等の可否について(村上) 市立会館運営の適否(和田) 市民会館や公民館は、市民の交流・学習・文化の拠点として重要な役割を担っている。その運営に関しては、武蔵野会館のみが武蔵野会館運営協議会によるものとされ、今後は他の会館についても地域での運営を検討していくべきとの考えが内部評価で示されているが、その現状と問題点、また予算編成の適否および費用対効果について検討したい。(竹井)	
	市民会館・公民館		3	164	市民会館文化事業協会補助事業	15,400	15,400					○	○	番号155とも関連するが、市立会館と市民会館の異同が不明。効率的な運営ができていないのかかわらないと感じたため。(船越) 事業内容について考えたい為(出雲)

全31事業